

KT-7000 ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。
本キットは以下の車両に対応します。
・近鉄7000系
本キットは、トレーラー車専用です。
動力ユニット付き車に使用すると、チラツキ対策を施していないため、前進時にテールライトが、後進時にヘッドライトが、チラチラと点灯してしまいます。

！ ご注意

- ・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- ・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたまま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- ・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】
・ライトユニット : 1個/セット


【その他】
・説明書(本紙) : 1枚
・導電性アルミテープ(15mm×約120mm) : 3枚/箱

※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

【必要な工具】

・カッティングマット	・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)	・直定規
・ピンセット	・楊枝、綿棒など	・塗装面を保護する柔らかい布
・ニッパ	・ピンバイス(0.3mm、0.5mm、0.8mm、1.0mm)	・ボンチ(プッシュピンなどでも可)
・ブラスドライバ	・精密ヤスリ(平、丸、半丸など)	・サンドペーパー
・両面テープ	・ゴム系接着剤	・マスキングテープ
・木工ボンド	・プラモデル用接着剤	・瞬間接着剤
・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビ」など)	・遮光用の塗料(黒または銀)	

● 取り付け手順

1. 分解する			2. 車体を加工する	
1-1 床板を外す	1-2 側窓を外す	1-3 前面透明パーツを外す	2-1 前面透明パーツの加工	2-2 側窓を加工する
				
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。	側窓を、前面との噛み合い部をコジって外します。	前面透明パーツを、ボディとの隙間を精密ドライバなどコジって外します。	ライトレンズ部分を、横梁の下の線で切り取ります。ライトレンズは使用しないので保管します。	側窓前端下部の突起を切り取ります。
3. 床板を加工する				
3-1 床板を加工する	3-2 カプラー脚受けを加工する	3-3 シートを加工する		
				
床板前端の両サイドを切り欠きます。枕木方向はダミーカプラーの取付け穴より外側の部分を切り取ります。	カプラー脚受けの床板より上に出る部分のうち、ダミーカプラーの取付け穴より外側の部分を切り取ります。脚受けの固定が緩くなるので、ゴム系接着剤を併用します。	シート前端を、運転台前の傾斜部分の中間くらいまで削り取ります。		
4. ライトユニットを取り付ける		5. 配線する		
4-1 前面透明パーツの取付	4-2 ライトユニットを取り付ける	5-1 側窓の凸部にアルミテープを貼る		
				
前面透明パーツ(貫通扉窓)をはめ、両面テープで固定します。	ライトユニットをはめ、両面テープで固定します。	本紙のアルミテープ型紙を点線に沿って切り抜き、マスキングテープを使って、アルミテープの上に貼ります。カッターで、4片のアルミテープを切り出します。	側窓ガラスの下側、床板と嵌合するツメの上に、側窓下辺より約1mm離して、アルミテープを載せます。ツメの先端からはみ出たテープは、裏側に折り曲げます。側窓の前後左右4箇所ずつのツメの上に載せます。	側窓を車体にはめ、アルミテープの左右に広がった部分を車体に貼り付けます。
(5-1つづき)	5-2 側窓下をアルミテープで結ぶ	5-3 ライトユニットへ配線する		
				
両側窓の前後4箇所を同じように作業します。	3mm×60mmのアルミテープを2本用意し、前後のツメの間を結ぶように貼り付けます。中央のツメは下側を通します。	1.5mm×15mmのアルミテープで、ライトユニットの給電パッドから側窓下まで配線します。 ※必ず1.5mm幅の細いテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。	ライトユニットの給電パッドの通電の確実を期して、3.5mm×3.5mmのアルミテープを重ね貼りします。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。	

5-4 側窓下の配線の接続



5-1のアルミテープ、ライトユニットのアルミテープを接続するために、3mm×15mmのアルミテープを貼ります。

※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。

KT-7000 説明書 1.0
2021/06/15 1.00 初版

補修用にアルミテープ等を分売しています。
ism-works.shop-pro.jp をご覧ください。

《お問い合わせ先》
イズムワークス・直売所
〒249-0002 神奈川県逗子市山の根1-5-15。店舗営業はしていません。
phone: 0468-27-7261, 10:00~18:00 土日祝休業, e-mail: shop@ism-works.shop-pro.jp.

ISM WORKS
ism-works.shop-pro.jp

